

★「かならず」やった日を書く。

★そのかん字をつかって文を書く。

5から13にち水ようび

5から13にち水ようび

と	春 ^{はる}	で	田
を	の	き	心
は	思 ^{おも}	ご	う
っ	い	と	思 ^{おも}
び	出 ^で	を	う
よ	思 ^{おも}	思 ^{おも}	思 ^{おも}
う	っ	い	う
す	た	出 ^だ	思 ^{おも}
る	こ	す	思 ^{おも}

★読みかたを書く

春 ^{はる}	く	春 ^{はる}	春 ^{はる}
の	。	が	日
え	。	く	はる
ん	。	る	春
足 ^{そく}	。	る	春
に	。	る	春
行 ^い	。	る	春
く	。	る	春
春 ^{はる}	。	る	春

二年生「かん字ノート」のつかいかた

- ① かん字スキル①から④に見て、れんしゅうしよう。
- ② まい日、二こずつ正しくていねいにかこう。
- ③ 「とめ」「はね」「はらひ」に気をつけてかこう。

★「いぶん」でかんかいた文を書く。

★かん字スキルの文を書く。

★かん字をれんしゅうする。

● 音読の くふうを 書きましょう。

● 「」の [] に ことばを 書きましょう。

R.15

音読のくふう (れい)
ささやくように 小さなこえで
読む。

よが あけました。

あさの ひかりを あびて、

竹やぶの 竹の はっぱが、

「さむかったね。」

「うん、

音読のくふう

と ささやいて います。

雪が まだ すこし のこって、

あたりは しんと して います。

R.16

どこかで、小さな こえが しました。

「よいしょ、 [] おもたいな。」

竹やぶの そばの ふきのとうです。

雪の 下に あたまを 出して、

雪を どけようと、ふんばって いる ところ です。

[] 。 そとが 見たいな。」

音読のくふう

● 音読の くふうを 書きましよう。

● 「」の [] に ことばを 書きましよう。

R.15

音読のくふう (れい)
ささやくように 小さなこえで
読む。

よが あけました。

あさの ひかりを あびて、

竹やぶの 竹の はっぱが、

「さむかったね。」

「うん、

音読のくふう

と ささやいて います。

雪が まだ すこし のこって、

あたりは しんと して います。

R.16

音読のくふう

どこかで、小さな こえが しました。

「よいしょ、 [] おもたいな。」

竹やぶの そばの ふきのとうです。

雪の 下に あたまを 出して、

雪を どけようと、ふんばって いる ところです。

[] そとが 見たいな。」

音読のくふう

● 音読の くふうを 書きましよう。

P16 ● 「」の にことばを書きましよう。

音読のくふう

「ごめんね。」

と、雪が 言いました。

「わたしも、早く とけて

とおくへ 行って

。」

と、上を 見上げます。

音読のくふう

音読のくふう

P18

「すまない。」

と、竹やぶが 言いました。

「竹やぶの かげに なって、

。」

と ざんねんそうです。

音読のくふう

音読のくふう

「わたしたちも、
。」

ゆれて おどれば、
。」

と、上を 見上げます。

「でも、
。」

「はるかぜが こないと、
。」

と ざんねんそうです。

読のくふう

● 音読の くふうを 書きましよう。

● 「」の [] にことばを書きましよう。

P.19

空の上で、お日さまが わらいました。

「おや、はるかぜが

竹やぶも 雪も ふきのとうも、みんな

[]。

そこで、南を むいて 言いました。

「おうい、はるかぜ。

[]。

音読のくふう

音読のくふう

P.20

お日さまに おこされて、

はるかぜは、大きな あくび。

それから、せのびして 言いました。

「や、お日さま。や、みんな。

[]。

はるかぜは、おね いっぱいに いきを すい、

ふうつと いきを はきました。

音読のくふう

● 音読の くふうを 書きましよう。

● 「
」の にことばを書きましよう。

P.20

はるかぜに ふかれて、

竹やぶが、ゆれる ゆれる、おどる。

雪が、とける とける、水に なる。

ふきのとうが、ふんばる、せが のびる。

ふかれて、

ゆれて、

とけて、

ふんばって、

―もっこり。

P.22

ふきのとうが、かおを

出しました。

音読のくふう

音読のくふう

音読のくふう

音読のくふう

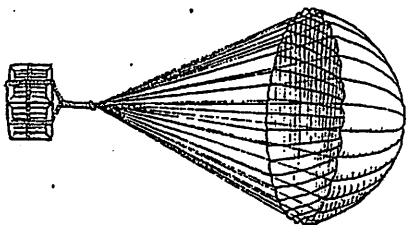
もう、

すっかり はるです。

たんぽぽのちえ①

名まえ

●キョウが書を読んで、たんぽぽのちえを書きましょ。

P44の9きょう目 ~ P.45の4きょう目	P.42 ~ P.44の8きょう目	
<p>② たねを ちえ</p> <p>かいて、花はすくかり、 <input type="text"/>、そのあとに、白 <input type="text"/>ができてきます。</p> <p>この<input type="text"/>の<input type="text"/>は、^ムかると、^チうと <input type="text"/>のようになります。</p> <p>この<input type="text"/>に<input type="text"/>に<input type="text"/>を、^ムかると <input type="text"/>のです。</p> <p><u>いんかん</u></p> 	<p>① たねをふくらませるちえ</p> <p>三日ほど、花は<input type="text"/>、花のひくは、じめんに <input type="text"/>します。</p> <p>花とじくをしずかに<input type="text"/>、たねに、たぐりの <input type="text"/>をおくっているのです。</p> <p>こうして、たねをどんどん<input type="text"/>のです。</p>	<p>春になると、 <input type="text"/></p> <p>花がきます。</p>

③ たねを

とばすちえ

● きょうか書を読んで、たんぽぽのちえを書きましよう。

たんぽぽのちえ②

名まえ(

このころになると、花のじくが、また

ます。

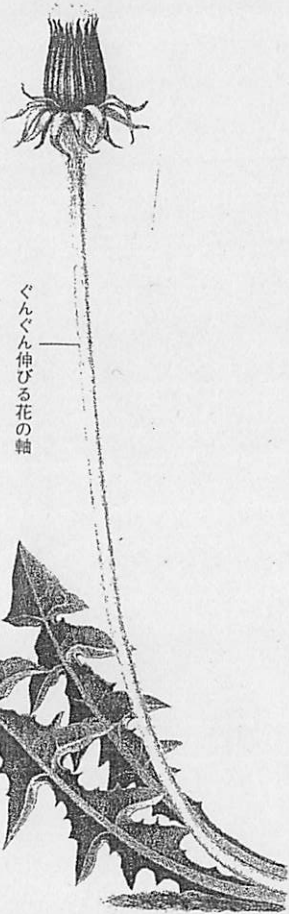
そうして、

をするように、ぐんぐん

いきます。

なぜ、こんなことをするのでしょり。

からです。



ぐんぐん伸びる花の軸

たんぼほのちえ ③

名まえ

● きょうが書を読んで、たんぼほのちえを書きましょう。

R.470の6ぎょう目 ~ さいごまで

まとめ

ふやしてUVのです。

をかきして

はたらかせています。そのして、あたらしくは

このよりにたんぼほは、いかに

R.460の5ぎょう目 ~ R.470の5ぎょう目

④ 天気によって

のひらきかたをかえるちえ

わた毛が

それは、(そのわけ)

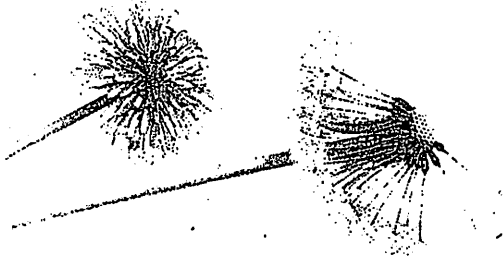
しまいます。

しめり気の多い日や、雨ふりの日には、

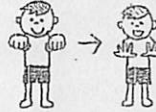


とびくまでとんでいきます。

よく晴れて、風のある日には、わた毛のひらきは

かいてます。

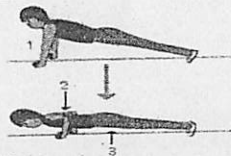


体力ぐんぐんカード種目一覧 (向上する種目) Oポイント

<p>手をグーパー (握力) Oなるべく素早くグーパーを繰り返す</p>  <p>Oしかりにさうろ。</p>	<p>上体起こし (上体起こし) Oひじがももにつくまであげる。</p>  <p>Oこしを痛めないように、ひざを曲げる。</p>	<p>長座体前屈 (長座体前屈) O息を吐きながら反動をつけずにゆっくり行う。</p> 
---	---	---

さらに体力向上をめざして、
チャレンジしてみよう!

うで立てふせ



ポイント!

腕を肩幅に広げ、背筋を伸ばします。その姿勢を崩さないように曲げ伸ばしを行います!

タオル絞り



ポイント!

両手首を内側に向け、両手が反るまで力を入れて絞ります。これを繰り返します。

高速腕ふり (50m走)
O体を前傾させる。



タオルや帽子をもって投球動作
紙鉄砲 (ソフトボール投げ)
O投げる方向に向かって横向きにかまえる。
O後ろに体重をかけ、前に移動するときに投げる。
O投げる方向はななめ上。45度くらい!
Oうでをむちのようにするイメージで。
O左利きは左右が反対になります。



左足

左足



タオルの端を一度結び、タオルふり用の道具ができます!

- O周りの環境・自分の体調に気をつけて行いましょう。
- O自分の体力を高められるように、なるべく毎日取り組みましょう。
- ※家で行う場合は、家族と相談し、迷惑にならないように注意しましょう。

1・2ねんせい とびかたのせつめい

	とびかた	せつめい	アドバイス
1	りょうあしとび (まえ)	Oなわを1かいまわすたびに、りょうあしを1かいジャンプします。	☆わきを しめて、あまり うでを ひろげないように行いましょう。 ☆はじめのうちは ゆっくりなわを まわして とびましょう。
2	りょうあしとび (うしろ)	Oなわを うしろに まわし、1かいまわすたびに、りょうあしを とじたまま 1かいジャンプします。	☆右足と左足の 2足の回数 とべる回数が おなじになるように れんしゅうしましょう。
3	かたあしとび	Oかたあしで ジャンプして なわを とびます。けんけんをしながらとぶイメージです。	☆はじめのうちは、かたあしずつ おおきく とんで、すこしずつ はやく なわを まわせるように しましょう。
4	かけあしとび	Oそのばで、かけあしを するようにして とびます。ひだりあしと みぎあしを 1かいずつ れんしゅうに とびます。	☆チヨキグー・チヨキグーと とぶイメージです。あしを あまり 大きくひろかないように行い とびやすいです。
5	せんごかいへいとび	O右足を前にして1回とび、左足を前にして1回とび、両足をそろえて1回とびます。	☆まえ(うしろ)とびのあと、すばやく うでをこうさします。うでは、すこししだに さげたほうが とびやすいです。ひじとひじが、かさなるくらい しつかり からだのままで こうさしましょう。
6	あやとび(まえ)	Oりょうあしとびで 1かいとんだあと、りょうあしを からだの まえで こうさしてとびます。これをくりかえします。	☆ひじとひじが かさなるくらい ひかくうでを こうさします。せなかが まるくならないように しましょう。すこし ながめの なわをつかうと とびやすいです。
7	あやとび(うしろ)	Oりょうあしとびで 1かいとんだあと、りょうあしを からだの うしろで こうさしてとびます。これをくりかえします。	
8	こうさどび (まえ)	Oりょうあしを からだのまえて こうさしたまま、なわをとびます。	
9	こうさどび (うしろ)	Oなわを うしろにまわし、りょうあしをからだのまえて こうさしたまま なわをとびます。	
10	そくしんどび	Oなわを からだの右(左)側で1回まわしてから、両足を交差させてとびます。次に、左(右)側で1回まわしてから、両足を交差させてとびます。	☆1で回して、2でとび、3で回して、4でとぶリズムです。上達したら警備は片足ずつ こうご に つきます。



体力ぐんぐんカード



☆じぶのがくねんのたっせいもくひょうのかいすうができたなら1つマスをぬりましょう。
カラフルなにじえがこう！

ねん くみ ばん なまえ

てい1・2年生 ちゅう3・4年生 こう5・6年生	月	火	水	木	金	土	日
しゅもく たっせいもくひょう	/	/	/	/	/	/	/
グーパー てい…20かい ちゅう…30かい こう…40かい							
じょうたい おこし てい…10かい ちゅう…20かい こう…30かい							
ちようざたい いぜんくつ 20びょう							
うでふり てい…20かい ちゅう…30かい こう…40かい							
タオルをつ かってなげ るまね てい…20かい ちゅう…30かい こう…40かい							
いえのひとのサイン							



先生印

てい1・2年生 ちゅう3・4年生 こう5・6年生	月	火	水	木	金	土	日
しゅもく たっせいもくひょう	/	/	/	/	/	/	/
グーパー てい…20かい ちゅう…30かい こう…40かい							
じょうたい おこし てい…10かい ちゅう…20かい こう…30かい							
ちようざたい いぜんくつ 20びょう							
うでふり てい…20かい ちゅう…30かい こう…40かい							
タオルをつ かってなげ るまね てい…20かい ちゅう…30かい こう…40かい							
いえのひとのサイン							



先生印

なわとびがんばりカード

ねん ぐみ なまえ ()

☆とべたかいすうのところに、いろをぬろう！

☆くりかえし れんしゅうしよう！

【低学年】ぜんぶ できるかな？

なわとびの種	がんばれ！			もくひょう		すごいぞ！！				習次
りょうあしとび(まえ)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
りょうあしとび(うしろ)	3	5	8	10	15	20	25	30	40	50
かたあしとび(みぎ)	1	3	5	8	10	15	20	30	40	50
かたあしとび(ひだり)	1	3	5	8	10	15	20	30	40	50
かけあしとび	5	10	15	20	30	40	50	60	70	80
ぜんごかいへいとび	1	3	5	8	10	15	20	30	40	50

【チャレンジコーナー①】うえの わざができたなら やってみよう！

なわとびの種	ちゅうがくねんの わざだよ！ なんかいとべるかな？									
あやとび(まえ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
あやとび(うしろ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
こうさとび(まえ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
こうさとび(うしろ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
そくしんとび	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

【チャレンジコーナー②】うえの わざができたなら やってみよう！

なわとびの種	こうがくねんの わざだよ！ なんかいとべるかな？									
にじゅうとび(まえ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
にじゅうとび(うしろ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
にじゅうこうさとび	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
にじゅうとび(うしろ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

【そのた】

じかんとび	1ぶん	2ぶん	3ぶん
-------	-----	-----	-----

さんすうグラフシート① (8.9ページ)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

きょうかして8ページを
よんでかんがえよう。

☆ 8ページで、この休みを
しかたがたで、気分が
いいから、休みたい。

(れい) ボックスが、
「さかたな?」と、
「さかたな?」と、
「さかたな?」と、

☆ このままだと、友だちが
して、いゝるから、
かきりに、いゝな。

< ちんたい
ムる休み、のすじ、
かりやすくて、あ
らわしい。

☆ ぼくと見てわかるように
たいてい、

2年() <み 名まえ()

< きょうのめあて、
ムる休み、に、
うのわかんがえよう。
たをかんがえよう。

☆ きた場を、
うは、ムる、
うは、ムる、
うは、ムる、

① きょうかして、
うかして、
うかして、
うかして、

☆ 読書をした人は、
読書をした人は、
読書をした人は、

(グラフにかいた〇のかずをかきえよう。)

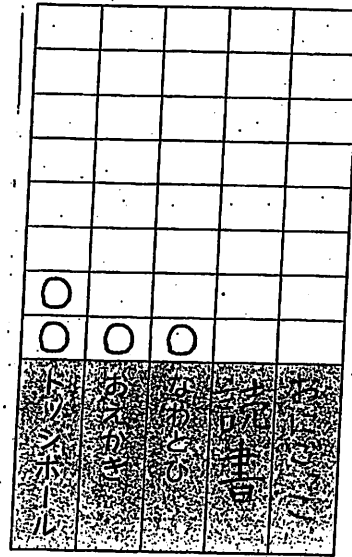
③ グラフの人ずうを、きょう
 かしよ 9ページのひょうに
 かきこもう。

(グラフにあらわした人ずうをひょうにすうであらわそう。)

☆かぞえもれはないかな？

<まとめ>
 なにをあらわしたいかをき
 めて、グラフやひょうをつか
 うと、わかりやすくあらわす
 ことができる。

昼休みにした ことと 人数



← グラフと
 いいます。

↓ ひょうと
 いいます。

昼休みにした ことと 人数

した こと	ドッジボール	おえかき	なわとび	読書	おにごっこ
人数					

さんすうプリント② (10ページ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	+
き ょ う	う が ん	か え よ	書 う	10	ペ ー ジ	を 読 ん で				
<	も ん だ い	フ								
る 休 み し	ク	シ	フ	と シ タ	ミ タ コ シ	ミ タ コ シ	ミ タ コ シ	ミ タ コ シ	ミ タ コ シ	ミ タ コ シ
①	ミ ウ ガ	休 み し	に ば ん	し タ タ	タ コ シ	の ハ	は ?			

< きょうのめあて >
 < グラフや図にあらわす >
 と、どんなことばかりかき
 < なるかな? () の中に、下
 の からえらんで書こう。

③ 人々の多い、すくなくないが、
 わかりやすいのは、 ()
 りゆうは、たかさを思えば
 いいから。

④ 人がわかりやすいのは、
 ()
 は、きりしていいし、
 かんたんかきやすいから。

:

★ グラフや図のよさを考えたほうがわかりやすいかな?

くまとめが
がらが...か
がの多^{おほ}いすくない
がかりやすい。

まう...か
がわかりやすい。

★けいさんスキル③に
てりくましよう。

さんすうプリント③ (11ページ)

きょうが書11ページを読ん
でかんがえよう。

く学しゅうが書のしあげ
よう。 ←

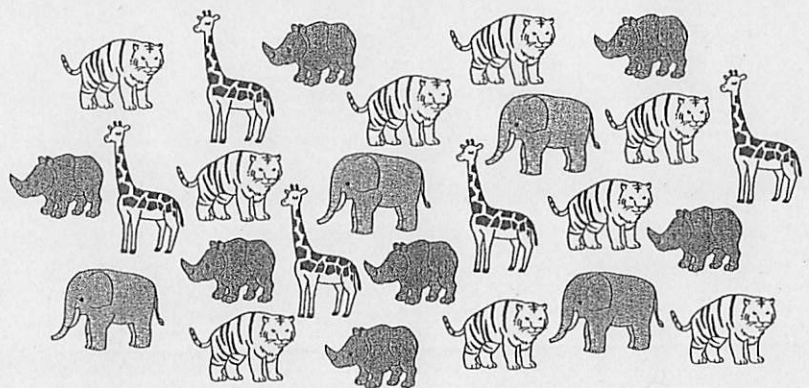
★プリント①グラフィック
よう。にしよう。

うすにの、ていさだ!

① グラフと ひょう

2年	組	番
名前		

① つぎの ^え絵を見て ^{こた}答えましょう。



① どうぶつ ^{かず}の数を右のグラフに
○をつかってあらわしましょう。(各10点)

どうぶつ ^{かず}の数

ぞう	とら	きりん	さい	

② どうぶつ ^{かず}の数を下のひょうにかきましょう。(各10点)

どうぶつ	ぞう	とら	きりん	さい
数				

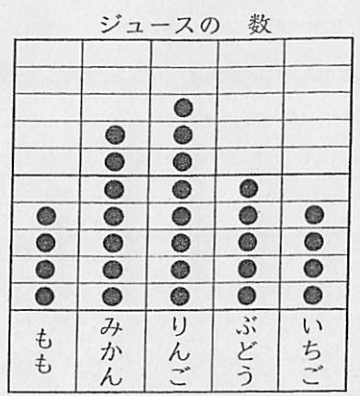
③ いちばん ^{おほ}多い どうぶつ ^{なん}は何ですか。(10点)

④ 7とう ^{おほ}いる どうぶつ ^{なん}は何ですか。(10点)

① グラフと ひょう

2年	組	番
名前		

① ただしさんは、はこの中のジュースの ^{かず}数をフルーツの ^{しゆるい}しゅるいで分けて、グラフとひょうにあらわしました。
これらを見て ^{かんが}考えましょう。



ジュース ^{かず}の数

しゅるい	もも	みかん	りんご	ぶどう	いちご
数	4	7	8	5	4

① みかんとぶどうは ^{おほ}どちらがいくつ多いですか。
 が つ多い。

② グラフやひょうにあらわすとわかりやすいことを、 からえらんで ^き記ごうで ^{こた}答えましょう。
 グラフにあらわすと ひょうにあらわすと
 わかりやすいこと わかりやすいこと

- ア おいしいか どうか わかりやすい。
- イ ジュースの数がわかりやすい。
- ウ ジュースの数の ^{すく}多い ^{すく}少ないがわかりやすい。

✎ 「グラフとひょう」の ^{おぼ}しゅを ^{おぼ}ふりかえりましょう。

① あてはまるものに○をつけましょう。
 ① ^{おほ}すすんで ^{おぼ}しゅうで ^{おほ}きましたか。
 ② ^{おほ}さいごまで ^{おほ}しっかりと ^{おぼ}しゅうで ^{おほ}きましたか。

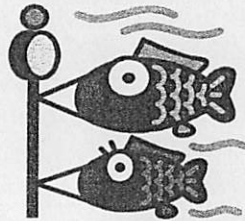
② ^{おぼ}しゅうして ^{おぼ}思ったことや ^{おぼ}もっと ^{おぼ}しゅうしたい ^{おぼ}ことを ^{おぼ}書きましょう。

〈もんだい〉 みかさんは 35 円の ドーナツと 12 円の わたがしを かいます。だいは
いくらに なりますか。

たしざんの、ひっさんへの
じゅんぴ

けいさんスキル 2 4 をやろう。

じゅんぴは
いいかな？



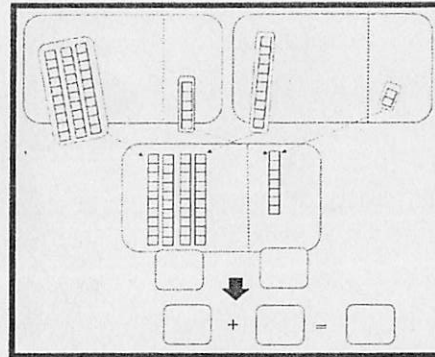
〈きょうのめあて〉 2けたの ^{かず}数の たし算の ^{しかた}しかたを ^{かんが}考えよう。

① しきを ^か書こう。

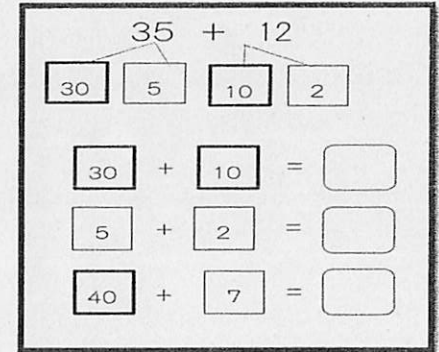
しき

② □ の 中に ^{すうじ}数字を 入れて、2人の ^{かんが}考え方を ^{かた}せつめいしよう。

りく



あみ



③ 2人の 考えの 同じところを 書いてみよう。

しき $35 + 12 = 47$









答え 47円

〈まとめ〉 2けたの ^{かず}数の たし算は、□ のまとまりどうし、

□ どうしに、^わ分けて ^{けいさん}計算する。

35 + 12のひっ算のしかた

☆ の中に数字を入れながら、ひっ算をマスターしよう。

+	-
	
	
	
	

+のくらい

-のくらい

くらいを たてに
そろえて 書く。

くらいごとに
一のくらいから
けいさん
計算する。

$\begin{array}{r} 35 \\ + 12 \\ \hline 47 \end{array}$	一のけいさん $\square + \square = \square$
$\begin{array}{r} 35 \\ + 12 \\ \hline 47 \end{array}$	十のけいさん $\square + \square = \square$ 10が4こだね。
$\begin{array}{r} 35 \\ + 12 \\ \hline 47 \end{array}$	$35 + 12 = \square$

☆ひっ算をうまく書くためのポイント

- ① 字を ていねいに 書く。
- ② ノートの 1マスには 数字を 1つだけ 書く。
- ③ ひっ算の よこせんは ものさし (じょうぎ) を つかっ て 書く。

おわったら、
れんじゅうもんだいをやろう。

チャレンジ

おなじひっ算を書いてみよう。

$\begin{array}{r} 35 \\ + 12 \\ \hline 47 \end{array}$	→	<table border="1" style="width: 100%; height: 80px; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 10px;"></td><td style="width: 10px;"></td><td style="width: 10px;"></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">+</td><td style="width: 10px;"></td><td style="width: 10px;"></td></tr> <tr><td style="width: 10px;"></td><td style="width: 10px;"></td><td style="width: 10px;"></td></tr> </table>				+					
+											
P15 △ ①	$\begin{array}{r} 52 \\ + 16 \end{array}$	②	$\begin{array}{r} 27 \\ + 41 \end{array}$								
③	$\begin{array}{r} 61 \\ + 25 \end{array}$	④	$\begin{array}{r} \\ + \end{array}$								
⑤	$\begin{array}{r} \\ + \end{array}$										

一のくらい
から、
けいさん
しよう。

ひんせんのひっ算は
なぞろう!

おわったら、けいさんドリル同をやろう。

〈もんだい〉 32+4をひっ算でしましょう。

35
+12
とのちがいはどこかな。

書いてみよう

① どっちが正しいかな？
りゅうもかんがえよう。

(ア)
$$\begin{array}{r} 32 \\ +4 \\ \hline 72 \end{array}$$

(イ)
$$\begin{array}{r} 32 \\ +4 \\ \hline 36 \end{array}$$

正かいは... ()

りゅう

〈まとめ〉 10のまとまりどうし、ばらどうしを計算するから、4は2の下に書く。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	+	-	=
②	ひ	さん	で	し	ま	し	よ	う	.			
	(き	ょう	か	書	16	ペ	ー	ジ	に	.)
		ち	ょ	く	せ	つ	書	き	こ	も	う	.

れんしゅうもんだい

①
$$\begin{array}{r} 24 \\ +5 \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 6 \\ +73 \\ \hline \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} + \\ \hline \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} + \\ \hline \end{array}$$

しょうきを
つかって
せんを
ひこう

〈もんだい〉 ひろしさんは 35円の ドーナツと 29円の グミを かいます。だいは
いくらに なりますか。

① しきを 書こう。

しき

〈きょうのめあて〉 35+29の 答えの もとめ方を 考えよう。

② の中に 数字を 入れて、2人の 考え方を せつめいしよう。

りく

あみ

くraigoto ni 計算して...

$5 + 9 = \square$

$30 + 20 = \square$

$$\begin{array}{r} 14 \\ + 50 \\ \hline \square \square \end{array}$$

くraigoto no 計算を 2だんに 分けた。

$$\begin{array}{r} 35 \\ + 29 \\ \hline 14 \\ \hline 50 \\ \square \end{array}$$

... 5 + 9 =

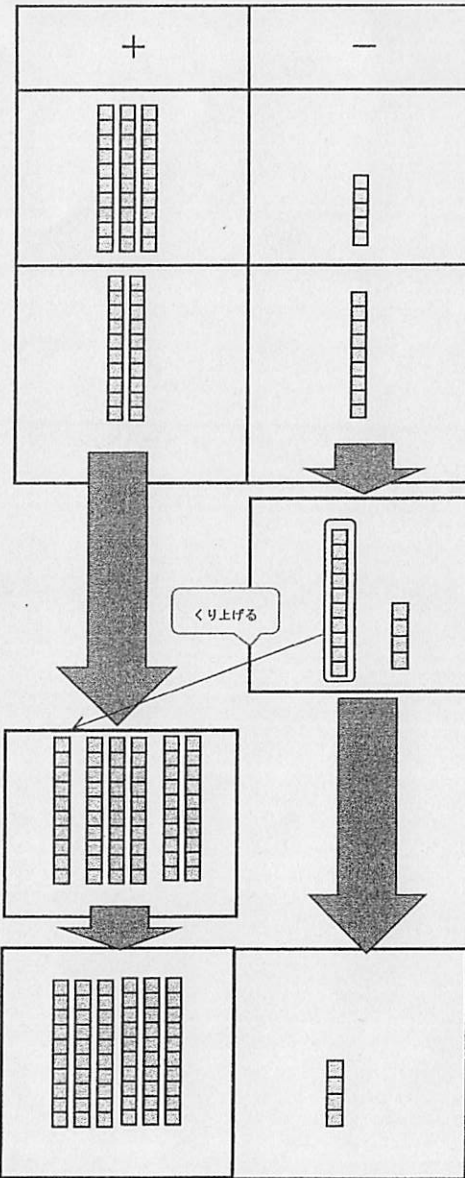
... 30 + 20 =

③ 気づいたことを 書いてみよう。

〈まとめ〉 ごとに 計算すれば、答えを もとめることが できる。

35+29の ひっ算の しかた

☆ の中に 数字を 入れながら ひっ算を マスターしよう。



$$\begin{array}{r} 35 \\ + 29 \\ \hline \end{array}$$

くraigoto ni たてに
そろえて 書く。

$$\begin{array}{r} 35 \\ + 29 \\ \hline 4 \end{array}$$

一のくraigoto no 計算
 + =

$$\begin{array}{r} 35 \\ + 29 \\ \hline 64 \end{array}$$

十のくraigoto ni
1くり上げる。

十のくraigoto no 計算

くり上げた

1と3で4。

$\square + \square = \square$

$35 + 29 = 64$

〈まとめ〉 一のくraigoto ni 十を こえたら、十のくraigoto ni くり上げる。

のくraigoto ni から 計算する。

おわったら、うらのページの
もんだいをやろう。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 =
 れんじゅ うちんだい (1810-311)

△①	2	3		②	1	7
	+	6	8		+	1
						9

③	3	5		④	1	6
	+	1	8		+	4
						9

⑤				⑥		
	+				+	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 =

⑦				⑧		
	+				+	

☆ <SVHはたしてそえ7
 書け7113かた?